

- 問1 イタリアの農業統計において、小麦の生産量が米の生産量を大きく上回っている状況があります。この農業的な特徴が、イタリアの食文化にどのような影響を与えていると考えられますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. オリーブの栽培に特化しているため、穀物を全く摂取しない食生活が一般的である。
 2. 生産量の多い小麦を主原料とした、パスタやピザを食べる文化が定着している。
 3. 寒冷な気候で育つライ麦の生産が多いため、黒パンを主食とする文化が普及している。
 4. 米の生産が困難なため、とうもろこしを主食としてそのまま食べる文化が中心である。
- 問2 農産物の生産統計において、第1位がスペイン、第2位がギリシャ、第3位がイタリアとなっている作物の特徴として最も適切なものはどれか。なお、この作物は地中海沿岸地域が原産であるとする。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
1. 果実は食用とされるほか、油をしぼって料理などに広く利用される
 2. エジプトやイランなどの乾燥帯で主に栽培され、貴重な保存食となる
 3. コートジボワールやガーナなどの低緯度地域で栽培され、菓子の原料となる
 4. 東南アジアなどの熱帯地域で栽培され、タイヤなどの工業製品の原料となる
- 問3 北極圏に近い高緯度地域において、地球の地軸が傾いていることが原因で、夏季に太陽が一日中地平線の下に沈まない現象を何と呼びますか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 極夜 (きょくや)
 2. エルニーニョ現象
 3. 偏西風
 4. 白夜 (びやくや)
- 問4 ヨーロッパ大陸の西部に位置し、人口は約6440万人、労働賃金が日本の水準を100とした場合に147.1という高い数値を示す先進工業国があります。自動車産業などの生産拠点が集まり、日本の製造業の進出先にもなっているこの国はどこですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. ドイツ
 2. イタリア
 3. イギリス
 4. フランス
- 問5 EUが域内における「移動の自由」を保障している主な目的と、その具体的な状況について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. 域内全体の経済を活性化させるため、国境をこえて人々が就労し、企業が投資を自由に行えるようにしている
 2. 各国の伝統文化を守るため、他の加盟国から人や資本が流入することを法律で制限している
 3. 域内の物価を安定させるため、加盟国間での農産物や工業製品の輸出入に高い関税をかけている
 4. 国家間の格差を是正するため、豊かな国から貧しい国への資本の移動を政府が厳格に管理している
- 問6 欧州連合 (EU) の加盟国間では、経済や政治の統合が進む一方で、それぞれの国の経済状況や社会情勢により、加盟や離脱に対する考え方が異なります。ある国では、市場の拡大や、開発が遅れている地域への補助金といった経済的な恩恵を期待して2013年に加盟しました。一方で、別の国では、EU域内からの移民の増加や、共通のルールによって自国の独自の文化が失われることへの懸念から、国民投票を経てEU離脱を選択しました。これらの状況に該当する国の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 期待して加盟した国がクロアチア、離脱を選択した国がイギリス
 2. 期待して加盟した国がイタリア、離脱を選択した国がスウェーデン
 3. 期待して加盟した国がドイツ、離脱を選択した国がフランス
 4. 期待して加盟した国がイギリス、離脱を選択した国がクロアチア
- 問7 ヨーロッパ北西部の沿岸部は、日本の北海道よりも高い緯度に位置していますが、冬の寒さは比較的穏やかで過ごしやすい気候となっています。このような気候が形成される要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 高緯度へ向かって流れる暖流の北大西洋海流と、その上空を一年中吹く偏西風の影響を受けるため
 2. 赤道付近から一年中吹き続ける貿易風が、熱帯の湿った空気を常に運んでくるため
 3. 大陸から吹き出す乾燥した季節風と、沿岸を流れる寒流の影響で上昇気流が発生しにくいため
 4. 低緯度から流れてくる寒流の千島海流と、夏に海から吹き込む季節風の影響を受けるため
- 問8 イタリアなどの地中海沿岸部では、10月から11月にかけて種をまき、冬を越して翌年6月に収穫する「小麦」の栽培が盛んに行われています。この地域で、夏の時期を避けて冬から春にかけて小麦を栽培する理由として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 夏の時期は降水量が非常に多く洪水が発生しやすいため、その被害を避けるために冬から春にかけて栽培するため。
 2. 夏の時期は日照時間が極端に短く光合成が十分にできないため、太陽高度が変化する冬の時期を選択して栽培するため。
 3. 夏の時期は非常に気温が低く小麦の成長に適さないため、比較的温暖な冬の期間を利用して栽培するため。
 4. 夏の時期は雨が極端に少なく乾燥するため、比較的雨が得られる冬の間に成長させ、本格的な乾燥期前に収穫するため。
- 問9 日本、フランス、オランダ、スウェーデン、カナダの5カ国における品目別の食料自給率を比較したとき、先進工業国でありながら「穀類」と「肉類」の両方の自給率が100%を超えている国はどこですか。正しい国名を答えてください。 (2024年 香川県公立入試 類似)
1. オランダ
 2. 日本
 3. フランス
 4. スウェーデン
- 問10 面積は約2300万平方キロメートル、人口は約7億4200万人であり、パンやパスタを主食とする文化が根付いている州における、社会や経済の特徴として最も適切なものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 熱帯雨林の開発が進む一方で、焼畑農業などの伝統的な生活も見られる。
 2. 大量生産・大量消費の生活様式が広まり、巨大な穀物メジャーが農業に影響を与えている。
 3. 域内の多くの国で共通通貨ユーロが導入され、市場の統合が進められている。
 4. 季節風の影響を強く受け、沿岸部や平野部を中心に稲作が盛んに行われている。
- 問11 多くの先進国で少子高齢化が課題となる中、フランスは比較的高い出生率を維持していることで知られています。2022年の統計に基づくフランスの人口ピラミッドの形状について、各年齢層の分布状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 出生率が非常に高く、底辺が横に大きく広がって急激に細くなる富士山型の形状
 2. 生産年齢人口である都市部への流入層のみが突出し、上下の年齢層が極端に少ない星型の形状
 3. 若年層が極端に少なく、老年人口の層が横に大きく張り出した逆三角形に近い形状
 4. 15歳未満の年少人口が極端に減少せず、底辺にある程度の厚みを保ったつぼ型から釣鐘型に近い形状
- 問12 ヨーロッパ諸国における主要な宗教の分布について述べた次の文のうち、各国の統計データにおける信仰傾向と合致する組み合わせとして正しいものを、あとの中から選びなさい。なお、ノルウェーとドイツについては同じグループ、フランスとハンガリーについては別の共通するグループとして分類するものとします。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
1. ノルウェー・ドイツ：プロテスタント、フランス・ハンガリー：カトリック
 2. ノルウェー・ドイツ：正教会、フランス・ハンガリー：カトリック
 3. ノルウェー・ドイツ：プロテスタント、フランス・ハンガリー：正教会
 4. ノルウェー・ドイツ：カトリック、フランス・ハンガリー：プロテスタント